

センターだより

NO. 2

平成 23(2011)年 5 月 2 5 日発行
吹田市立教育センター
大阪府吹田市出口町 2-1
TEL 06-6388-1455
FAX 06-6337-5412

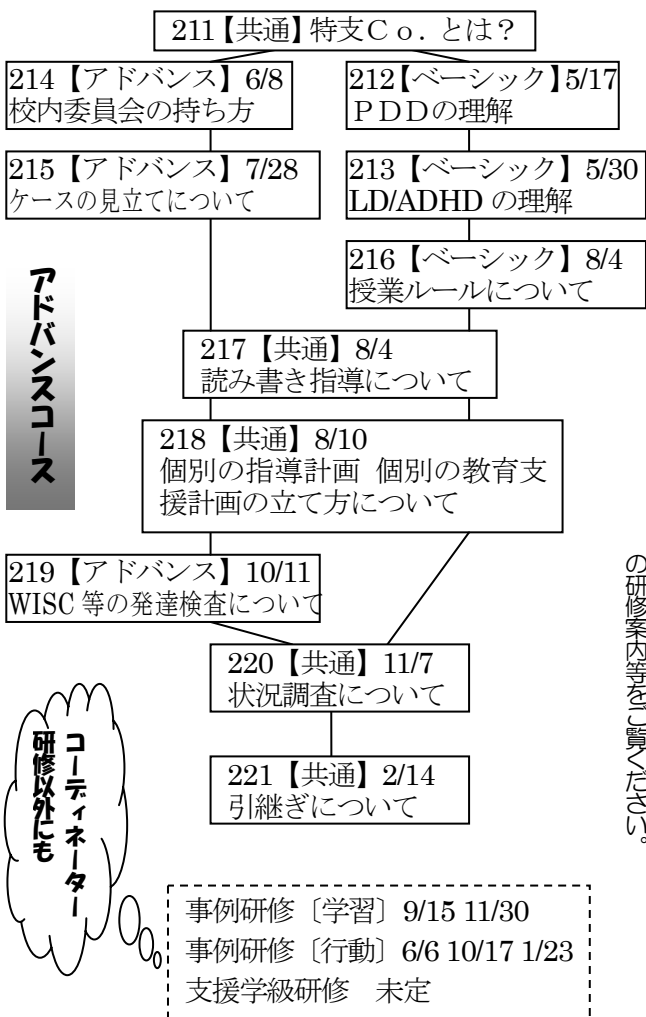
繋ぐ→支える→発信・リードする教育センター

特別支援教育研修

リニューアル
しました!

学校・園において発達に課題のある園児・児童・生徒に対する適切で
きめ細かな対応が求められています。教育センターでは、従来から特
別支援教育コーディネーター研修をはじめとするさまざまな特別支
援教育研修を実施してきましたが、今年度は、研修をより個々のコーディネーターの
ステージにあったものになるようにリニューアルしました。リニューアルのポイント
は内容をコーディネーターの校内での動きを意識し、コーディネーターを支援する実践的なものに設定したことと、
コーディネーターの経験やスキルに合わせて研修を選べるようにしたことです。

H23 特別支援コーディネーター研修



＜ベーシックコース＞

コーディネーター経験3年までを対象として
意図した研修で「発達障がい」の基本を押さえ、
対応の基礎を学びます。

＜アドバンスコース＞

コーディネーター経験4年以上を対象として
意図した研修で、校内体制の進め方などより広
い動きを意識したものです。

＜研修申し込みについて＞

- ・ コースを選んで様式に記入し、逡送でセン
ターに送ってください。研修は連続講座と
しますので、受講者名簿に記載します。(様
式は校務なび→特別支援教育にあります。)
※両コース全講座を受講したい方は両コー
ス名をお書きください。
- ・ 例えば「ベーシックコースで受講したいが、
アドバンスの〔●●について〕も聞きたい。」
というようなときはベーシックに登録し、
アドバンスの受講したい講座を研修申し込
みシステムでお申し込みください。
- ・ 受講したい研修だけを単発で受講するこ
とも可能です。(研修申し込みシステムでお
申し込みください。)
- ・ 事例研修・支援学級研修は研修申し込みシ
ステムでお申し込みください。
- ・ コーディネーターに限らず**すべての教職
員が受講可能です。**

※詳細日時や場所はセンターだよりの
研修案内等でご覧ください。

特別支援教育を一度きちんと学んでおきたいな…という教職員のみなさん、**チャンスです!**

平成22年度(2010年度)研究報告書(紀要105号)

[幼稚園1冊・小学校3冊・中学校2冊配付予定]

昨年度の教育センター研究員による研究報告書(紀要105号)がまとまりました。5月末までに各学校に順次配付します。昨年度は5つの研究グループが研究活動を行いました。

昨年度の研究報告書から、**是非活用してほしい内容**について紹介します。

I. 情報教育・ICT活用研究グループ「やってみよう！ ICTを活用した授業」

昨年度は、ICTを活用した研究・公開授業において様々な提案を行いました。

研究授業では、ICT機器を活用した授業を行うことによって、説明する時間が短縮され、班で話し合う時間の確保をしやすくなるなど、「**言語活動の充実**」に重点を置いた授業を効率よく進めることができました。また、発表時に書画カメラやデジタルカメラなどを活用することで発表がしやすくなり、**子どもの主体的な表現活動ができる**など、その有効性が示すことができました。

II. 発達理解研究グループ「わり算における誤り分析」

発達理解研究グループでは、「わり算」の誤りのパターンの分析を通して研究をしています。誤りのパターンを分類し、どのような手順によってその答えを導き出したかを分析することによって、**授業のユニバーサルデザインを考える**ことにつながります。現在、発達理解研究グループでは様々なパターンの問題を盛り込んだ割り算テストを作成し、小学校数校のご協力をいただいて実施しました。現在は誤りパターンの集計作業に入っており、夏の教育研究大会でその結果を発表する予定です。

III. 小学校英語研究グループ「担任が行う小学校英語活動授業研究」

小学校における新教育課程実施に伴う小学校外国語活動の本格実施に向け、小学校英語研究グループでは、担任が行う英語活動の授業を柱として研究に取り組みました。

英語ノートデジタル版の活用に加えて、それを補う教材として、授業で出てくる単語の**ネイティブの発音が聞けるように工夫したフラッシュカードをパワーポイントを使って作成**し、授業で活用しました。また、英語劇を他学年へ発表することを目標としたプロジェクト型の授業や、家庭科との連携を図ったランチ・メニュー作りの授業を提案しました。さらに、グループ全体で、小学校外国語活動における評価の実際についても研究を進め、**評価文例集を作成**しました。

IV. 学校組織マネジメント研究 「学校の組織力を高める学校づくり」

研究グループでは、組織マネジメント(学校内外のさまざまな能力・資源を開発・活用し、学校に関与する人たちのニーズに適応させ、学校教育目標を達成させる活動)を活かした学校体制の充実について研究を進めてきました。学校の組織・体制についての教職員の意識改革や**学校運営組織の機能化**、子どもと向き合う時間の確保のための**業務・事務の効率化**が必要となり、首席も研究員の一人として加わり、具体的な方策を検討しました。

V. 授業活性化研究グループ「校内授業研究の活性化により授業力向上を図る！」

授業活性化グループでは、教師の指導技術論にとどまることなく、授業の中で「**どのような子どもたちの学びがあったのか**」をしっかりと見取ることと、**教科や校種の壁を越えて**授業研究を進めることに重点をおいて研究を進めてきました。**研究協議の進め方例・研究会のポイント整理例・授業記録カード例**など、資料もまとめているので、これらを是非活用し、各学校や中学校ブロックでの授業研究会の活性化に役立てていただきたいと思います。



6月・7月の研修案内



新教育課程研修（講座番号63）

『学習評価を生かした授業改善①』

- ・新教育課程で学習評価はどう変わるのか
- ・授業改善に生かすための学習評価のあり方は？

- ◆日時：6月9日（木）15:45～
 - ◆会場：教育センター視聴覚室
 - ◆講師：大阪教育大学准教授 馬野範雄先生
- ※新教育課程での評価について、2回連続講座として実施します。2回目は8月5日午後、具体的な授業場面（模擬授業）を通して研修します。
※受講される方は、連続講座として申し込んでください。

特別支援教育研修

■ 事例研修（行動領域）〔225〕

6月6日（月）15:45～
地域支援交流センター多目的室
事例提示…市内小学校教員

指導助言 兵庫教育大准教授 井澤 信三先生

■ 特別支援教育コーディネーター研修〔214 アドバンス研修

“校内委員会の持ち方について”

日時 6月8日（水）15:45～
場所 市民会館大集会室（5階）

講師 巡回コーディネーター、発達相談員

〔215 アドバンス研修

“ケースの見立てについて”

日時 7月28日（木）15:45～

場所 吹田市勤労者会館 大研修室①

講師：吹田支援学校指導教諭

ステップアップ研修Ⅰ（講座番号34・35）

『授業研究Ⅰ 先輩指導教諭の授業に学ぶ』

【小学校】

- ・子どもが自ら考え表現する、問題解決学習の進め方を探る！

- ◆日時：6月23日（木）6時間目～
- ◆会場：青山台小学校
- ◆授業者：指導教諭 杉田 勝美

【中学校】

- ・指導教諭の授業参観を通して、教材研究や指導の実際について学ぶ！

- ◆日時：6月16日（木）6時間目～
 - ◆会場：南千里中学校
 - ◆授業者：指導教諭 池田 愛
- ※4月号から会場・授業者が変更されています。

小学校英語活動研修・基礎研修（講座番号80）

『外国語活動の評価について』

今年度から本格実施される小学校の外国語活動。子どもたちの活動をどう評価すればいいのか？
1学期をまとめるこの時期のぴったりの研修です。

- ◆日時：6月24日（金）15:45～
- ◆会場：教育センター視聴覚室
- ◆講師：関西大学教授 竹内 理先生

（※この研修は、小中英語担当者会を兼ねます。）

情報ボックス

様々な教育機関の発信している情報の中から、学校園で活用できそうな資料を紹介していくコーナーです。

今月号は、文部科学省HPからの「道徳」資料・指導事例集を紹介します。

年間35時間ある道徳の時間の時間、偏りなく内容項目を指導していくために何かよい資料はないかなあ？ ⇨ **こんなところに資料があります！**

「小学校道徳 読み物資料集」（平成23年3月発行）

低学年 8教材 中学年 9教材 高学年 12教材

内容項目もまんべんなく示されています。情報モラルについての資料もあります。

「言語活動の充実に関する指導事例集（小学校版）」（平成23年1月発行）

各教科・道徳・総合での「言語活動」を通した指導の事例が示されています。

⇨ http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/doutoku/index.htm

※「心のノート」の電子データも一緒にアップされています。

※中学校の資料は、今作成中とのこと。（中学校の道徳指導については、京都市教育センターの作成された資料「体験とむすびついた道徳の時間で道徳的実践力の育成をめざす」も参考になります。HPからダウンロード可）

⇨ http://www.edu.city.kyoto.jp/sogokyoiku/curri_c/fromkyoto.html



6 ・ 7 月 の 教 職 員 研 修 予 定

講座名		番号	研修テーマ・講師名・概要等	会 場	日 時	対 象
ライフステージにあった研修	初任者研修 フレッシュ研修 (新規任用講師)	14	「授業研究Ⅰ」(小学校) 「 社会科副読本を活用した授業・副読本研修 」 授業者 古江台小学校教諭 世古篤志	古江台小学校	6月23日(木) 午後	小学校 初任者教員 新規任用講師
	初任者研修 フレッシュ研修 (新規任用講師)	13	「 水泳実技研修 」(小学校) 小学校教育研究会体育部教員等	片山市民プール	6月7日(火) 15:00～	小学校 初任者教員
	初任者研修 ステップアップ 研修Ⅰ	15 35	「授業研究Ⅰ」先輩指導教諭の授業に学ぶ (中学校) 「 中学校数学科公開授業と研究協議 」 授業者 南千里中学校 指導教諭 池田 愛	南千里中学校	6月16日(木) 6時限目～	中学校 初任者教員 新規任用講師 教職2・3年目教員
	ステップアップ 研修Ⅰ	34	「授業研究Ⅰ」先輩指導教諭の授業に学ぶ (小学校) 「 小学校算数教科公開授業から学ぶ 」 授業者 青山台小学校 指導教諭 杉田 勝美	青山台小学校	6月21日(火) 6時間目～	教職2・3年目 教職員
	ヤングリーダー 研修	2	「 学校教育に役立つ教育法規 」 吹田市教育委員会教職員課 主幹	教育センター 実技研修室	6月21日(火) 15:45～	ステップアップ研修 修了後～9年目程度
スクールリーダー 研修		52	「 吹田市の重点課題と首席としての役割 」 学校教育室長 富田 卓巳 ※首席指導連絡会に引き続き行います。	教育センター 視聴覚室	6月10日(金) 16:00～ ※指導連絡会後	首席
		54	「 指導教諭の役割と出番 」 吹田市立教育センター所長 廣嶋 豊子	教育センター 視聴覚室	6月3日(金) 15:45～	指導教諭
課題別研修		63 64	新教育課程① 「 学習評価を生かした授業改善① 」 大阪教育大学 准教授 馬野 範雄先生 ※2回の連続研修として実施します。	教育センター 視聴覚室	6月9日(木) 15:45～ 8月5日(金) 14:00～	教職員 ※教育課程推進委員 会を兼ねる
		70 ①	校内授業研究リーダー養成研修 「 学校が元気になる校内授業研究を進めるために 」 吹田市立教育センター参事 鷺尾 千恵 ※年間2回の連続講座として実施します。(2回目は夏季休業中)	教育センター 視聴覚室	①6月13日(月) 15:45～ ※第2回は8/19で す。	校内研修担当者 校内授業研究担当者 (各学校1名)
		72	「 生活習慣病(脳卒中)予防・対応について学ぶ 」 ーモデル授業見学を通して学ぶー ※国立循環器病センター医師による第二中学校3年生へのモデル授業を通して学びます。循環器病センター医師の開発された教材資料等もいただくことができます。	第二中学校 コンピュータ教室	7月1日(金) 6時間目～	教職員
特別 支援 教育 研修	通常の学級 支援研修	214	特別支援教育コーディネータ アドバンス研修① 「 校内委員会の持ち方と専門機関との連携 」 巡回相談コーディネーター	吹田市民会館 5階 大集会室	6月8日(水) 15:45～	教職員
	事例研修	225	「 事例研修(行動領域) 」 兵庫教育大学准教授 井澤 信三 先生	地域支援交流セン ター 多目的室	6月6日(月) 15:45～	教職員
語小 修活 動学 校 研英	基礎研修	80	「 外国語活動の評価について 」 関西大学教授 竹内 理 先生 ※小中英語担当者会を兼ねています。	教育センター 視聴覚室	6月24日(金) 15:45～	教職員
情 報 研 修 教 育	情報モラル・ セキュリティ研修 講座	342	「 情報セキュリティ 」 (株)富士通スタッフ ※情報教育推進委員会を兼ねています。	教育センター 視聴覚室	6月27日(月) 15:45～	教職員

※ 各講座の詳細は、各学校ごとに送付します。実施要項をご覧ください。

6月・7月のさつきらるーむは、
6月2日(火) 7日(木)、7月5日(火) 7日(木)です。

申し込みは、教育センターまで(メールまたは研修申込にて)

※さつきらるーむとは、初任者等経験年数の少ない教職員の
学級づくりや授業づくり等についての悩みを相談できる場です。

